

 会報

信州中野商工会議所

Vol.495
September 2026



Look! 支援メニュー

詳しくはコチラ→



このページでは、11/5から受付が始まる持続化補助金についてご案内します。

～前回までの復習～ 「対象外経費」の紹介 全8項目

一部抜粋→

機械装置等

対 象：冷蔵庫、冷凍庫、ショーケース、台車

対象外：車、タブレット（※目的以外にも使える汎用的なものは不可）

委託・外注費

対 象：店舗の改装、バリアフリー化の工事

対象外：単なる事務サポート（補助金の申請書や報告書の作成など）

今回は、第20回＜一般型 通常枠＞申請の流れを詳しくお伝えします。

①GビズIDプライムのアカウントを取得

なぜ取得が必要なの？

この補助金の申請は**電子申請**のため取得が必要となります。



GビズIDとは…1つのID・パスワードで複数の行政サービスにログインできる、法人および個人事業主向けの共通認証システム（無料）アカウントを作成すると複数の行政サービスにログインができ電子申請等ができます。

ここからアカウント作成できます↓



②事業計画書作成（様式2）

③商工会議所が事業支援計画書作成

様式2とは…企業概要・経営状況や強みなど具体的な取り組み内容等を記載する書類です。

発行受付締切：2026年12月4日までに上記②の書類をご提出ください。

なぜ提出が必要なの？

事業の継続性や申請要件に合致しているかなどを確認し判断するためです。

④申請書類の提出

申請受付締切：2026年12月15日17時

？どのような書類を提出するの？ ※添付の必要はなく、システムに直接入力します。

共通書類+各事業形態の書類が必要となります。

共通書類：持続化補助金事業に係る申請書（様式1）・経営計画兼補助事業計画①（様式2）・補助事業計画②（様式3）・補助金交付申請書（様式5）・宣誓・同意書（様式6）・事業支援計画書（様式4）※商工会議所が発行

法 人：貸借対照表および損益計算書（直近1期分）・現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書（決算期を一度も迎えてない場合のみ提出）

NPO法人：現在事項全部証明書または履歴事項全部証明書・貸借対照表および活動計画書並びに法人税確定申告書

個 人：直近の確定申告書

⑤採択結果発表

2027年3月頃

必要書類の詳細や採択後の流れについては、ページ上部のQRコードからご確認ください

※アカウントを取得するまでに時間がかかる場合があります。そのため早めの手続をお勧めします！

CONTENTS

- 2・支援メニュー
- 3・中野市製造業景況調査報告
- 4・物価高等に関するアンケート結果
- 5・市川会頭から中野市に対する要望書を提出

- 6・女性会交流会
 - ・女性会SDGsイベント
 - ・中野市長との懇談会
- 7・L O B O 調査
 - ・えびす講のお知らせ
 - ・Y E G 通信
- 8・会社とわたし
 - ・新入会員紹介

●信州中野商工会議所

〒383-0022

長野県中野市中央1-7-12

TEL 0269-22-2191

FAX 0269-26-7007

E-mail: info@nakanocci.or.jp

発行人：池田喜芳 編集人：矢野 浩

発行：令和8年9月1日（毎月1日発行）



中野市 製造業 景況調査

(実績)
令和8年4月－6月期
(見通し)
令和8年7月－9月期

概況

当市製造業の業況判断D Iは、令和4年7－9月期からマイナスが続いていたが、4年ぶりにプラスに転じ前回調査時より35・0ポイント増えプラス水準となった。

業況は、多岐にわたるコスト上昇に直面しながらも、企業の採算（経常利益）ベースでは「黒字」を維持している企業が多数を占めており、全体としては底堅く推移している。

背景には、半導体関連分野が好調で、スマートフォンやPC向けの需要は落ち着く半面、生成AI向け関連部品などの受注が牽引役となっている。

一方、中東情勢の緊迫化等に伴う「燃料」や「原材料（石油化学製品）」の高騰に加え、輸送段階における物流費の上昇も重なり、企業におけるコスト負担は依然として高止まりしている。

また、物価高への対応、人手不足の解消、および人材の流出防止に向けたベースアップが人件費の上昇を招き、収益構造を一段と圧迫している企業も少なくない。そのため、足元の受注は

業況判断D Iは4年ぶりプラス回復もコスト高や人件費上昇で警戒が続く 今後は価格転嫁が課題

当所では中野市の製造業の景気動向を把握するために四半期ごとに景況調査を実施しております。令和8年4月－6月期調査の結果のとりまとめができましたので報告します。調査企業数20社



確保しつつも、経営環境としては依然として警戒を要する状況が続いている。今後は、増大するコスト負担を適切に価格転嫁できる仕組みづくりや、人手に頼らない省力化・デジタル化投資による生産性の向上が急務となっている。前年同期比における業況判断D Iは、前年同期（令和7年4－6月期）調査と比較してプラス50・0ポイントである。調査対象企業のうち業況が「改善」との回答が10社（50・0％）、「不変」との回答が7社（35・0％）、「悪化」との回答が3社（15・0％）であった。令和8年7－9月期見通し業況判断D Iは、45・0ポイントである。業況の見通しが「好転」と回答した企業は12社（60・0％）、「不変」と回答した企業が5社（25・0％）、「悪化」と回答した企業は3社（15・0％）であった。

経営上の問題点

経営上の問題点としては、**①**「原材料価格の上昇」が14社、**②**「生産設備の老朽化」が9社、**③**「従業員の確保難」が9社であった。

※問題点の1位5点、2位3点、3位1点とし算出した順位。上記は企業数での順番

①「原材料価格の上昇」は、中東情勢による影響が大きく、原材料を仕入れることは出来るが仕入れ値が上がり、利益を圧迫しているため非常に厳しい状況である。

②「生産設備の老朽化」は、既存設備を数十年使用しているため買い替えるのが、先行きが不透明なことで投資効果がどの程度あるか見込めないため踏み切れないでいる。

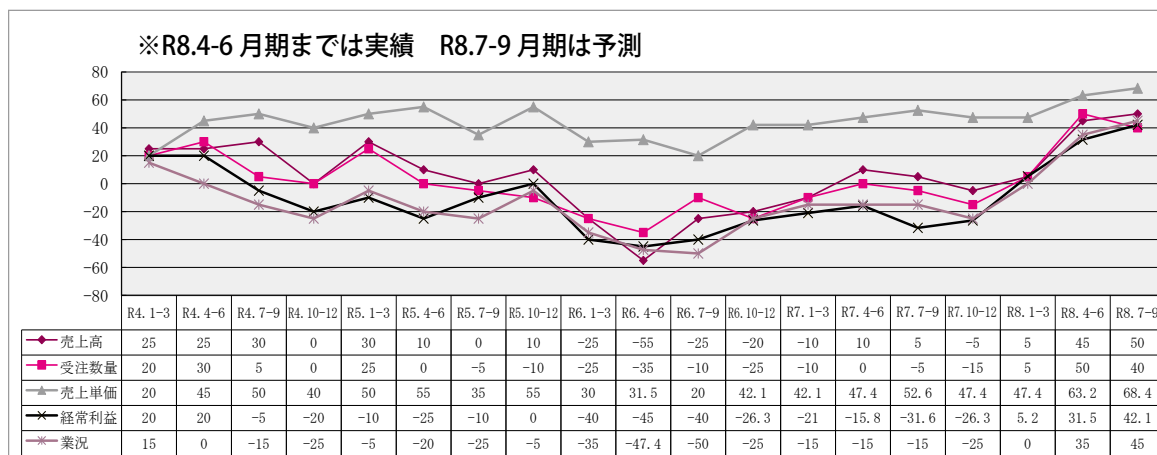
③「従業員の確保難」は、求人募集をかける人が集まらず、新規採用が困難である。また、新規採用で雇っても長く続かず、雇用の維持が難しい状態。中には中途採用でカバーしている状況である。

見通し

来期（令和8年7－9月期）は、中東情勢の影響で引き続き原材料の確保難と価格高騰が予想され、先行きは不透明である。

来期の見通し前年同期比業況D I

※R8.4-6 月期までは実績 R8.7-9 月期は予測



「45・0ポイント」、売上額D I「50・0ポイント」、受注数量D I「40・0ポイント」、経常利益D I「42・1ポイント」である。

信州中野商工会議所 物価高等の影響に関するアンケート結果

信州中野商工会議所では物価高騰の影響が幅広い業種に及んでいることから、地域経済や中小企業の状況を把握するためアンケートを実施しました。結果がまとまりましたので報告します。

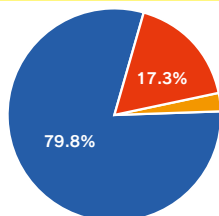
実施期間 令和8年6月1日～30日

対象企業 商工会議所会員企業 1002社

調査方法 会報に調査フォームQRコードを同封して調査を依頼、来所者にヒアリング

回答数 104社(建設業31.7%、その他サービス業14.4%、小売業13.5%、製造業12.5%、飲食業9.6%、その他18.3%)

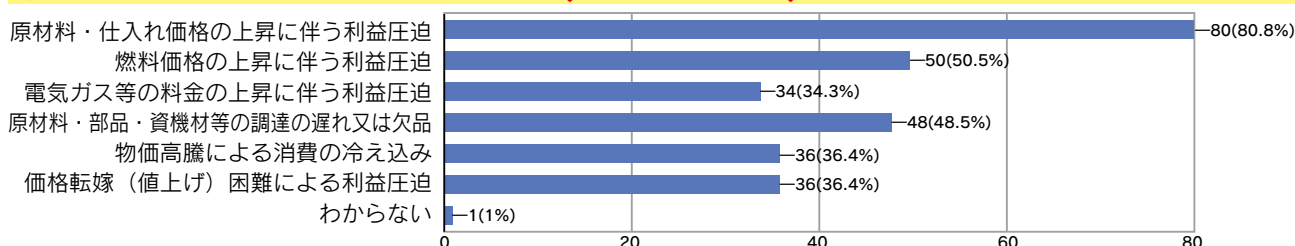
◆物価高騰等による経営への影響はありますか？ 104件の回答



- 影響を受けている
- 現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる
- 現時点で受けておらず、今後も影響はない

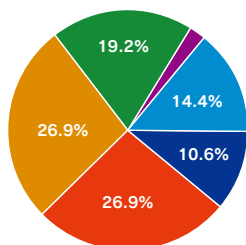
回答のあったほぼ全ての事業所が「影響を受けている」と回答。現時点で耐えている事業所からも「今後は影響が見込まれる」との回答があり、危機感が全般に広がっている。

◆「どのような影響を受けているか？(見込まれるか?)」複数回答可 99件の回答



物価高騰等による経営への影響の内容は、①原材料・仕入れ価格の上昇(80.8%)②燃料価格の上昇(50.5%)③原材料・部品・資機材の調達遅れ(48.5%)の順で多い。仕入れ価格の上昇及び原材料とエネルギー(燃料・光熱費)高騰が利益を圧迫しています。特に中野市の主要産業である農業や製造業、輸送を伴う流通業において、燃料・光熱費の負担は固定費増となっている。

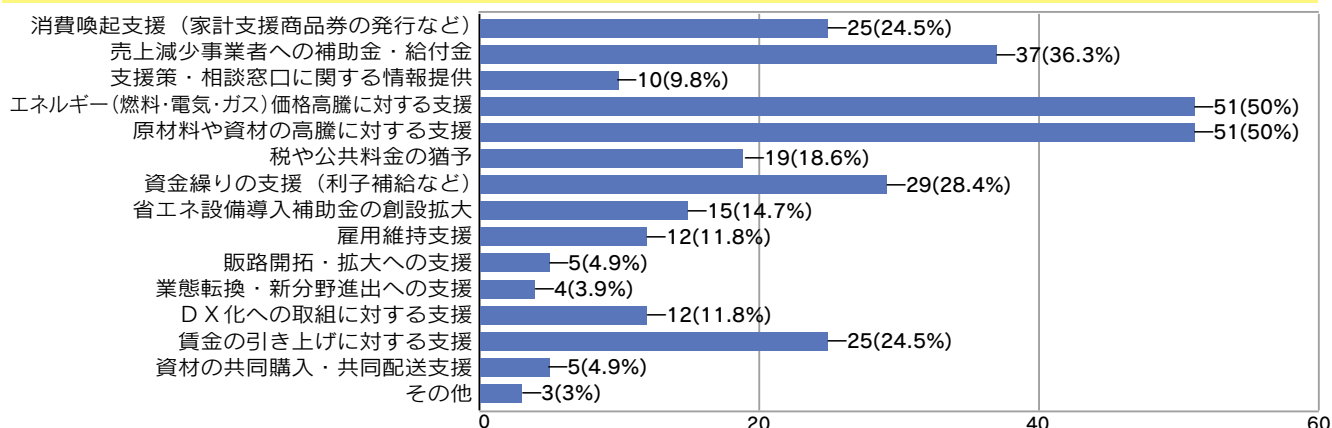
◆物価高騰等に伴うコスト増加分について、価格転嫁できていますか？(いずれか1つ) 104件の回答



- すべて転嫁できている
- 半分以上は転嫁できている
- 転嫁できたのは半分未満
- まったく転嫁できていない
- コストが増加していない
- コストは増加しているが、経営判断として価格転嫁していない

価格転嫁の状況は、「全て転嫁できている」「半分以上は転嫁できている」「転嫁できたのは半分未満」と併せて64.4%の事業所が価格転嫁できていると回答している。「半分に満たないが転嫁している」という事業所がある一方、「経営判断としてあえて価格転嫁(値上げ)をしていない」という事業所も複数存在している。

◆行政機関(国、県、市等)の支援策についてお伺いします。支援策はどのようなものですか？(複数回答可) 102件の回答



行政機関に要望する支援策は、①エネルギー価格高騰に対する支援(50.0%)、①原材料や資材の高騰に対する支援(50.0%)、②売上減少事業者への補助金・給付金(36.3%)、③消費喚起支援(24.5%)③賃金の引き上げに対する支援(24.5%)の順で多い。

事業者が求めているのは、手続きが複雑な「新分野展開の補助金」よりも、日々の固定費を補填する「直接的かつ即効性のある経営維持支援」であることがわかる。



7月29日に中野市庁舎を訪れ、市川会頭、池田専務理事が出席して、湯本市長および塚田市議会議長へそれぞれ要望書を提出しました。

今回の要望は、6月に会員あて行った「物価高等の影響に関するアンケート」の結果および当所総務・商業・工業の各委員会において当所議員から聞き取りを行った結果をもとに、正副会頭会議において協議し、「中野市に対する要望書」として取りまとめました。

要望の具体的な内容については以下のとおりです。

市川会頭から 中野市に対する 要望書を提出

物価高騰等に伴う地域経済対策および都市基盤・産業基盤整備に関する要望

エネルギーおよび原材料価格高騰に対する直接的支援

標記アンケートの結果から、企業経営への影響として「原材料・仕入れ価格の上昇（80.8%）」や「燃料価格の上昇（50.5%）」を挙げる企業が圧倒的多数を占めています。

行政への要望として最も多かった「エネルギー価格高騰への支援（50.0%）」および「原材料・資材高騰への支援（50.0%）」について、速やかな補助制度の創設など、商工業者への直接的な支援または拡充をお願いいたします。

適正な価格転嫁の推進と環境整備

アンケートでは、4割強の事業所が価格転嫁を実施していますが、依然として「全く転嫁できていない（19.2%）」、「経営判断としてあえてしていない（14.4%）」とする事業所が少なくありません。転嫁できない理由として「消費者の購買意欲減退への懸念（38.9%）」や「取引先からの理解が得られない（21.1%）」が挙げられています。

特に、市内企業は下請け企業がほとんどであることから、発注先への価格交渉が困難である実態や、人件費の上昇分を価格に反映しにくい現状を打破するため、行政としても労務費等の適切な転嫁に向けた普及啓発や、商慣行の改善に向けた働きかけを強化していただくようお願いいたします。

資金繰り悪化に対応する制度資金の拡充と利子補給

今後の懸念事項として、約4割の事業所が「資金繰りの悪化（40.4%）」を危惧しています。原材料などの調達コストの増加が企業の財務を圧迫している現状を受け、「資金繰りの支援（利子補給など）」を求める声は28.4%に達しています。事業者の経営継続を支えるため、「物価高に対応する制度資金の利子補給や低減」、「既借入金の借り換え制度の拡充」や「保証料補助制度の拡充」など、即効性のある資金繰り支援策の強化を強く要望いたします。

商品券事業の継続とデジタル化による事務効率化の推進

中野市民の生活防衛と市内経済の活性化を両立させるため、引き続き「中野市地域支え合い商品券事業（家計支援商品券の発行）」の継続（24.5%）を求めます。あわせて、事業者の換金事務や行政の事務負担を軽減するため、「商品券のデジタル化」を推進し、迅速かつ効率的な運用体制を構築・導入していただくよう要望いたします。

賃上げ原資の確保に向けた支援

「賃金の引き上げに対する支援（24.5%）」を求める声が多く、最低賃金の上昇への対応は急務です。ここ数年の最低賃金の上昇は、適切な価格転嫁が難しい中小企業にとって、人件費のコストアップへの対応は企業の安定的な経営の切実な課題です。社会保険料の負担軽減に資する施策や支援金の検討を通じ、中小企業が雇用を維持しつつ賃上げを実施できる環境づくりへのお力添えをお願いいたします。

信州中野駅周辺のインフラ整備による利便性向上

信州中野駅前のホテルの開業、インバウンド旅行者の増加や駅前周辺での飲食店開業に伴い、周辺の動線確保が急務です。信州中野駅両側のロータリーの駐車場は狭小で短時間駐停車が基本となるスペースであることから、旅行者などが利用しにくいものとなっています。来訪者や市民の利便性を高めるための駐車場の確保が急務となっていますので、「信州中野駅前ロータリー駐車場」および「同西口ロータリー駐車場」の拡幅を強く要望いたします。

人口減少対策としての企業・工場誘致の推進

中野市の人口減少は、目標人口よりも急速に減少しています。2025年5月ではかろうじて4万人を超えていた人口は、2026年5月現在の人口は3.9万人強となり、人口4万人を割っています。人口が減少することで、「経済を支える生産年齢人口（15～64歳）」が減少⇒産業全体の担い手不足⇒労働投入量が減少⇒内需が縮小⇒企業の投資意欲が減退」という負の連鎖に陥ります。

中野市の人口減少に歯止めをかけ、Iターン・Uターン・移住者などを積極的に受け入れていくために「働く場所」を確保し、若年層の定住を促進するため、新たな企業や工場の誘致に一層の力を注いでいただくよう要望いたします。

迅速かつ簡素な支援手続きの実現

アンケートの自由回答では「早い対応」を求める切実な声が寄せられています。深刻な影響を受けている小規模事業者が、過度な事務負担なく迅速に支援を受けられるよう、DX化の視点も取り入れつつ、申請手続きの簡素化に最大限配慮するなど、迅速かつ即効性のある支援をお願いいたします。

7/17

長野商工会議所 女性会との交流会

7/17長野・須坂・飯山商工会議所女性会と当所女性会で交流会が行われ、総勢40名が集まりました。

関副知事を招き柳長にて講演会と昼食会が開催されました。

講演会では、150周年を迎える長野県の成立に至る歴史を振り返るとともに、今後県内で行われるイベントなどを紹介されました。

その後、昼食会となり各女性会の活動報告を聞きながら、中野市の特産品を使った料理を堪能しました。今回の交流会を通してより一層、親睦が深まりました。



8/1

いっしょにやってみよう！ 未来をつくるSDGs

♪竹ランタン作り未来のプラスチックに代わるもの♪

8月1日(土)私たち商工会議所女性会は昨年に引き続きSDGsをテーマにイベントを行いました。

昨年は地元商店などから集めた、“もう使わないけれど捨てるにはもったいない”端材を使い子供達の個性あふれる作品が出来ました。

今年は脱プラスチック！(プラスチックごみを減らそう)ということと竹を使ったランタン作りに挑戦しました。

古来、竹は日本人の生活で身近にあり箆を食べたり建築資材に使ったりして管理してきましたが、低コスト等でプラスチック製品に代わってきました。その便利なプラスチックも近年ではマイクロプラスチックが生態系や人の健康に

長期的な悪影響を及ぼす可能性が懸念されている環境問題となつていきます。

また管理者の高齢化により放置竹林が増えてしまった問題もあり、再び竹利用が注目され始めています。

ランタン作りは型紙の上から工具を使って竹に穴を空け、大小の穴を組み合わせ花火などの模様になつていきます。

会員企業のお兄さん?!にも手伝って頂き素敵な作品が今年も出来ました。

イベント最後には恒例のみんなで打ち水をして涼を感じました。



8/5

湯本市長 ・市川会頭

懇談会を開催

8月5日、湯本中野市長と当所市川会頭の懇談会を行いました。懇談会には、中野市側から竹内副市長、柴本教育長のほか関係部課長、当所からは、岡澤・丸山・小林副会頭ほか専務理事が同席しました。

懇談会では、7月29日に当所から中野市へ提出した要望書の内容を中心に懇談をしました。

中野市との連携強化について確認し、大変有意義な時間となりました。

8月25日には、同じく中野市議会議長あて提出した同様の要望書を元に中野市議会との懇談会を行います。(要望書の内容は5ページ参照)



お知らせ

LOBO調査景気天気図

とくに好調 (50 ≤ DI)	好 調 (25 ≤ DI < 50)	まあまあ (0 ≤ DI < 25)	不 振 (▲25 ≤ DI < 0)	きわめて不振 (DI < ▲25)

	2026年7月の状況		先行見通し	
	全国	北陸信越	全国	北陸信越
建 設				
製 造				
卸 売				
小 売				
サービス				

詳細につきましては、信州中野商工会議所ホームページにLOBO調査早期景気観測が掲載されています。
(<https://nakanocci.or.jp/>)

お知らせ

中野えびす講2026

今年の中野えびす講2026は11月14日(土)、15日(日)の開催となります。催物内容は花火、百人えびす等を予定しています。詳細が決まったところで改めて会報誌でお知らせ致します。

YEG通信

vol. 38

信州中野商工会議所の皆様、こんにちは。信州中野商工会議所青年部です。

8月に入り、本格的な夏が到来しました。今月は、熱気あふれる「ションション祭り」への参加報告と、未来を担う子供たちのビジネス体験「ジュニエコ」、そしてメンバーの絆を深めた内部例会の様子をお届けします。

今年も信州中野 YEG は、ションション祭りに総力戦で挑みました。昨年度から導入し好評の「得タチケット」を継続しつつ、今年は対象店舗を拡大。さらに新潟県から加茂 YEG の皆様にも駆けつけていただき、万全の体制で臨みました。過酷な暑さの中ではありましたが、メンバー丸となって乗り切り、速報では過去最高の売上を記録することができました！ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、私たちが取り組む教育プログラム「ジュニエコ」では、いよいよ「アクティブセミナー」を開催しました。小学生たちが模擬株式会社を立ち上げ、商品開発から販売戦略までを練り上げる姿は真剣そのもの。「ドリームプラン（事業計画書）」作成という難題にも、商工会議所へ足繁く通い、仲間と議論を重ねながら一生懸命取り組んでいました。この経験は、将来きっと大きな財産になるはずです。

さらに、内部例会として「信州中野 YEG " 知恵袋 " シェア会 ～あなたの『普通』は誰かの『宝物』～」を実施しました。創立 60 周年やジュニエコなど大きなプロジェクトが進む今だからこそ、スローガンである「心

ひとつに」を再確認。メンバーそれぞれの得意や当たり前を共有し、新たな発見と結束力を深める貴重な機会となりました。新入会員候補者や賛助会員の方々にもご参加いただき、熱気あふれる会となりました。

青年部メンバー募集中！

商工会議所青年部では、一緒に活動する仲間も随時募集しています。地域とのつながりを深めたい方、経営者・後継者として視野を広げたい方、同世代の仲間と学び合いたい方は、ぜひお気軽に事務局までお問合せください。

商工会議所青年部に入会したほうが良い人

- 後継者として、今後に不安を感じている人
- 楽しく飲みたい人
- 現状維持じゃなく、とにかく何か動きたい人
- お互いの悩みを相談できる場が欲しい人
- 一生付き合える仲間を見つけない人
- 自分の仕事を充実させたい人

入会資格は以下の通りです

- ・45歳以下
- ・中野市在住もしくは中野、山ノ内に事業所があるなど、活動をしている人

すこしでも興味をもったら、事務局(0269-26-6778)にご連絡ください。

「青年部について教えて欲しい」とお伝えいただけるとスムーズに対応できます。まずは第一歩動いてみましょう。きっと新しい気付きがあると思いますよ。

「1, 2 年位しか活動出来ないし」とか「そんなに沢山参加できないし」とか思っているかもしれませんが、会員のみんなも毎回参加しているわけではないですし、短年数の会員も多くいますので、心配しないで大丈夫ですよ！

7

会員事業所を紹介します！

会社とわたし

Vol.79

有限会社 北斗技研

代表取締役社長 金子雄三さん

(有)北斗技研は、昭和61年に先代社長である父が創業しました。主に公共事業の上下水道工事を中心に、管工事、水道施設工事、土木工事の施工を行っております。私は10年前に事業を承継し、本年、地域の皆様のお陰様で創立40周年を迎えることが出来ました。

上下水道管は、地中に埋設されており普段は目には見えませんが、生活には欠かせない大切なライフラインです。老朽化したり、土木工事で水道管が破損した際は迅速な処置が必要となります。私達は、地域の皆様が安心、安全、快適に上下水道を利用出来るよう、迅速かつ誠実な施工を日々心掛けております。

近年の実績は、栗和田浄水場更新に伴う上水道工事、北信総合病院様西側道路における下水道管工事、新保公会堂給排水設備工事を施工させて頂いております。また先月、熊本において大地震が発生し、地震によって水道管が破裂し、広域に及ぶ断水が続いておりました。このような緊急時には、近隣を中心に日本全



国の水道工事施工業者が団結して復旧支援に赴きますが、弊社でも2年前に発生した能登半島地震の際には、中野市水道工事協同組合の一員として、市の職員の方と共に官民一体となって災害復旧支援として現地に赴き、水道管の復旧工事に携わらせて頂きました。

伝教大師最澄(さいちよう)の有名な言葉に「一隅(いちぐう)を照らす。これすなわち国宝なり」とありますが、私達は経営理念として「地域の上下水道を支え、地域から日本を照らす」と掲げております。私達の仕事は一見地味で目立たない仕事ではありますが、技術を要する無くてはならない大切な仕事です。例えば目立たない仕事(一隅)であっても、私達の仕事は確実に地域を支えているという自覚を持ち、目の前のお客様や関わる方々に喜んで頂けるよう誇りを持って仕事に情熱を注いでおります。「地域から日本を照らす」。小さな会社ではありますが、熱い情熱と高い志を掲げ日々精進しております。

(担当…広報委員 金子雄三)

★ 新入会員紹介コーナー ★

～色で人を元気に～

Moon personalcolor

代表者名：田中 梢子
事業内容：イメージコンサルティング
住 所：中野市中央二丁目 2-6 3階
T E L：090-2253-3720

パーソナルカラー診断を中心に一人ひとりの「似合う」を見つけるお手伝いをしています。
色の力で魅力や自信を引き出し、自分らしく装

いを楽しめるようサポートします。

出張診断やイベントのご依頼もお気軽にご相談ください。

